

○平成28年8月3日（水） 地方創生特別委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

地方創生特別委員会では、今年度のテーマを「移住・定住・地域活性化について」及び「創業・第二創業の創出促進について」と定め、今回2カ所の現地視察を行いました。

まず、三豊市財田町の「ゲストハウス二升五号」を視察しました。ここでは、昨年、東京から移住して起業された大西正人氏が、移住者起業支援補助金を利用して、空き家を利用した飲食店や簡易宿泊所の運営などに取り組まれています。

地域コミュニティの再生や地域内雇用の創出等の説明を受け、施設の視察を行いました。



次に、三豊市仁尾町の「仁尾産商株式会社」を視察しました。ここでは、旨味や甘味に優れた「オリーブ車海老」の開発に成功し、「平成26年度三豊市ものづくり大賞」に選ばれるなど、他の車海老との差別化を図ることで、新しい地域特産品としての事業展開を目指しています。

開発の経緯や今後の事業展開について質疑を行い、養殖場の視察を行いました。

